Panasonic

地中埋込型照明器具（屋外用）

取扱説明書

保管用

灯具品番	配光	適合ランプ(別売)	適合オプション(別売)	
			レンズ	ガード
YYY65301	1/2 ビーム角 10° タイプ	HCI-TC/E35W/WDL/PB	――	YKX70578
YYY65302	1/2 ビーム角 20° タイプ		YYY95003	
YYY65303	1/2 ビーム角 35° タイプ			

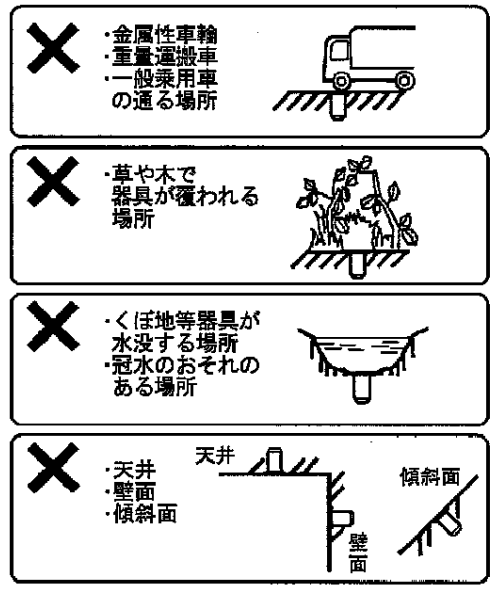
・器具の取付けには電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

施工説明　**工事店様へ、この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。**

安全に関するご注意

⚠警告

●器具表示及び取扱説明書に従って、指定されたランプを使用する。
指定以外のランプを使用しますと、火災の原因となります。
●施工は、取扱説明書にしたがい確実に行う。
不備があると、浸水による火災・感電の原因となります。
●一般屋外用器具（防雨型）です。振動や衝撃の多い場所、浴室などの湿気の多い場所、腐食性ガスの発生する場所、海岸隣接地帯では使用しない。
火災・感電・破損によるけがの原因となります。
●接地工事（D種接地工事）を確実に行う。
接地に不備があると感電の原因となります。【電気設備技術基準】
●器具の改造及び、構成部品の交換はしない。
火災・感電・浸水の原因となります。
●右図のような場所には取付けない。
浸水による火災・感電・破損によるけがの原因となります。
●器具と被照射面は５０ｃｍ以上離す。火災・変色の原因となります。
●必ず付属の低圧電線防湿用パックレジン（住友スリーエム社製スコッチキャスト）を使用し、各取扱説明書を十分参照の上施工作業を行う。
不備があると防水及び絶縁不良による火災・感電・不点の原因となります。
●電源線工事は保護管を使用し、土中結線はしない。
不備があると、感電や故障の原因となります。



⚠注意

●周囲温度は３５℃以上で使用しないでください。又、施工時の一時的な点灯確認以外は日中点灯しないでください。
火災またはランプ短寿命の原因となります。
●枠、ガラス、パッキン、本体部には土、砂、ゴミ等がないことを確認して施工してください。
浸水による火災・感電の原因となります。
●必ず下記の電源ケーブルを使用してください。適合以外の電源ケーブルは浸水による漏電の原因となります。

適合電源ケーブル	公称断面積（mm²）	線心数
ＣＶ（６００Ｖ架橋ポリエチレン絶縁ビニルシースケーブル）	２．０	３心
	３．５	
２ＰＮＣＴ（２種ＥＰゴム絶縁クロロプレンゴムキャブタイヤケーブル）	２．０	３心
	３．５	

電源線工事は内線規定３１０２－１にしたがってください。（“３１０２－１表「施設場所と配線方法」における屋内いんぺい場所、点検できない湿気の多い場所又は、水気のある場所に施設できる”にしたがってください。）
●必ず表示された定格電圧（１００Ｖ～２４２Ｖ）±６%の電源電圧で使用してください。火災・感電の原因となります。

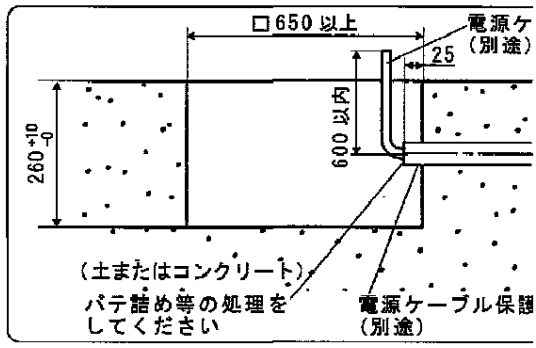
施工上のご注意

●周囲温度５℃以下での使用はお奨めできません。明るさが得られない場合があります。
●ご使用中にガラスや反射板が、若干白く曇る場合があります。シリコンゴムパッキンから発生する微量の揮発ガスですので、異常ではありません。柔らかい布等で拭いてからご使用ください。
●この器具は密閉型ですので、昼夜の温度差によりガラス内面に結露を生じる場合がありますが、異常ではありません。
点灯すれば解消しますので予めご了承ねがいます。
●ラジオ、テレビや赤外線リモコン方式の機器は照明器具から離してご使用ください。雑音が入ったり、正常に動作しない場合があります。
●点灯中のランプを消してすぐに電源を入れてから、ランプが始動するまで約２０分かかります。

各部のなまえと取付け方

⚠警告

施工は取扱説明書にしたがい確実に行う。
施工に不備があると、火災・感電・浸水の原因となります。



1．電源ケーブルを加工する

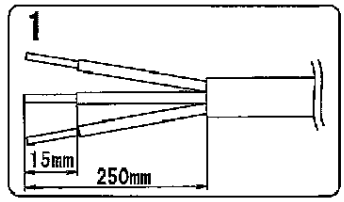
・電源ケーブル保護管から取り出した電源ケーブルの先端を加工する。

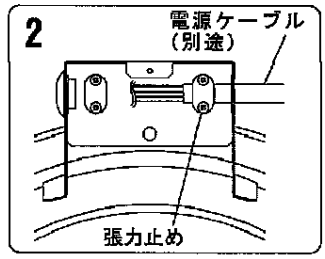
2．電源ケーブルと口出し線を結線する

・蓋取付ねじをゆるめて蓋を取外し、張力止めを取外す。
・結線ボックス穴に電源ケーブルを挿入し、口出し線と
電源ケーブルを閉端接続子（同梱）にて確実に結線を行う。
・アース線を使用してD種（第3種）接地工事を行う。

電源ケーブルのみの結線	閉端接続子「小」３ケ使用（同梱）
電源ケーブルと送り電線を含む結線	閉端接続子「大」３ケ使用（同梱）

・別紙同梱しています「スコッチキャストTM低圧電線防湿用パックレジン
ＷＳ－０取扱説明書」を十分に参照した上で先に接続した結線部を
付属の低圧電線防湿用パックレジン（住友スリーエム社製）で確実に
防水処理を施してください。
低圧電線防湿用パックレジン１袋に結線部３ヶ（電源ケーブル、
アース線）を挿入してください。
不備があると、防水不良による火災・感電・不点の原因となります。
・低圧電線防湿用パックレジンは約２時間程度で硬化します。
硬化時にレジンが高温になります。やけど等しないようご注意ください。
・電源ケーブルを張力止めにて固定する。
【張力止め取付ねじ締付トルク：0.6～0.8Ｎ・m】
・電源ケーブル等を結線ボックス内に納めて蓋を取付ける。
【蓋取付用ねじ締付トルク：0.6～0.8Ｎ・m】
接続が不完全な場合、火災・感電・浸水の原因となります。



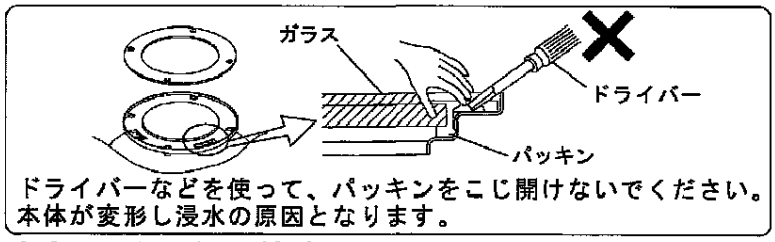


3．器具を設置する

・照射方向ラベルの矢印を照射方向に向ける。
・レベル出し用穴を使用してレベル調整をする。

4．枠、ガラスを取外す

・枠取付ねじ（４ヵ所）を六角レンチ（別途）で取外す。
・枠取付ねじを外しても枠とパッキンが密着していることがあります。
その場合は、六角レンチ（別途）をねじ穴に挿入し枠を外してください。
・パッキンに指をかけてガラス・パッキンを開ける。



ドライバーなどを使って、パッキンをこじ開けないでください。
本体が変形し浸水の原因となります。

5．遮光カバーを取外す

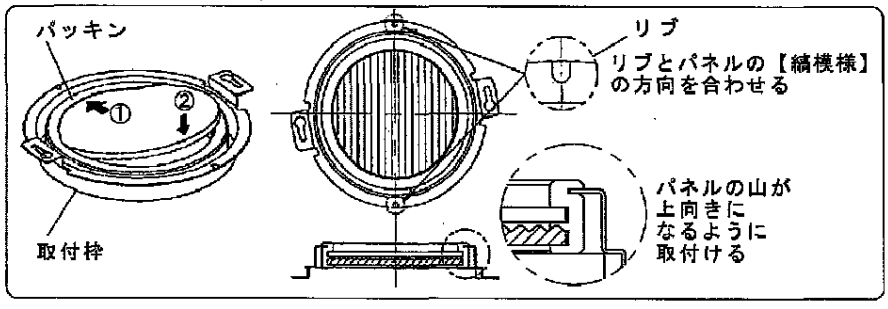
6．取付枠、反射板を取外す

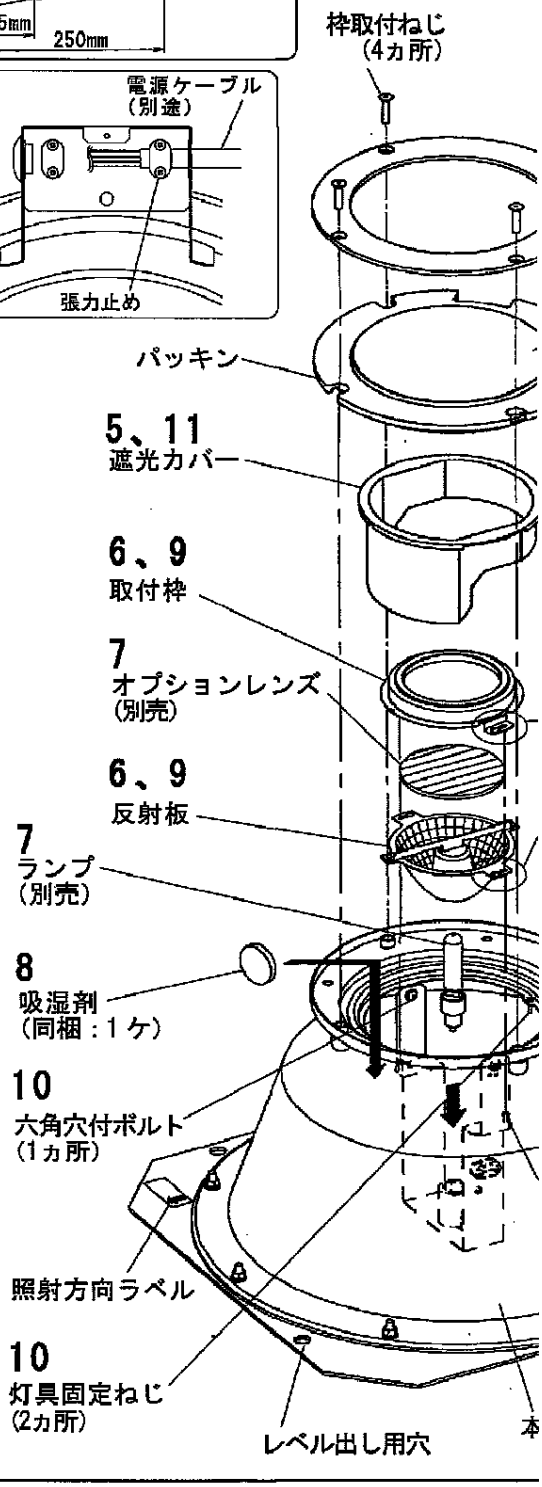
・反射板取付ねじを少しゆるめて、軽く持ち上げながらダルマ穴から取外す。

7．ランプ(別売)を確実に取付ける

注）ランプを素手で触らないでください。(短寿命・破損の原因)
・ランプをソケットに最後まで確実にねじ込む。
ランプのねじ込みが不十分な場合、火災・感電の原因となります。

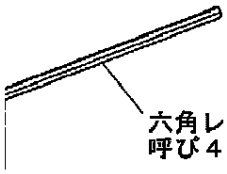
オプションレンズ（別売：YYY95003）を取付ける場合
①取付枠のパッキンの溝にオプションレンズの片側をはめ込む。
②上から押さえ、パッキン溝にはめ込み整える。
はめ込みが不十分な場合、はずれの原因となります。

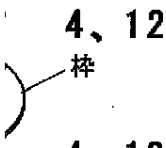


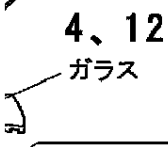


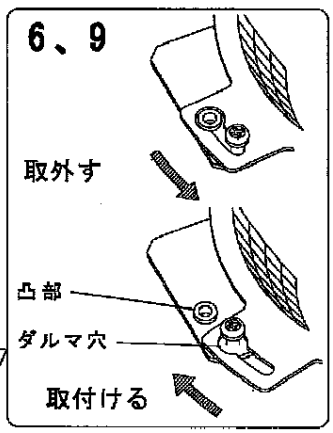
ブル

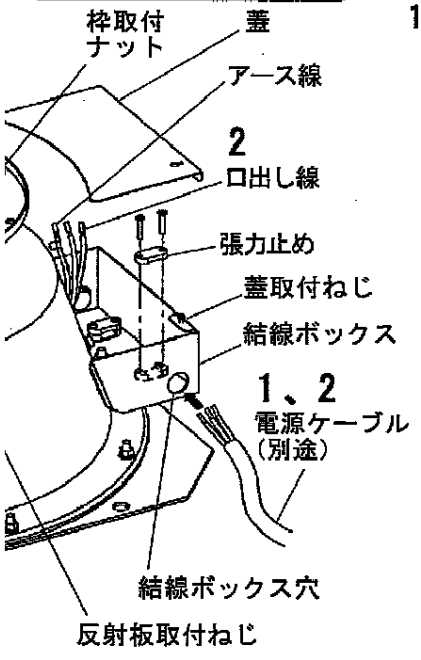
施工の際は、
器具の結線ボックス
が電源ケーブル保護管
付近に位置するように
器具を設置する。











8．吸湿剤（同梱：1ケ）を入れる

・吸湿剤を袋から取り出し、本体内に入れる。
同梱以外の吸湿剤を使用しないでください。
火災の原因となります。

注）この器具専用の吸湿剤です。
他の用途にはご使用にならないでください。

9．反射板、取付枠を取付ける

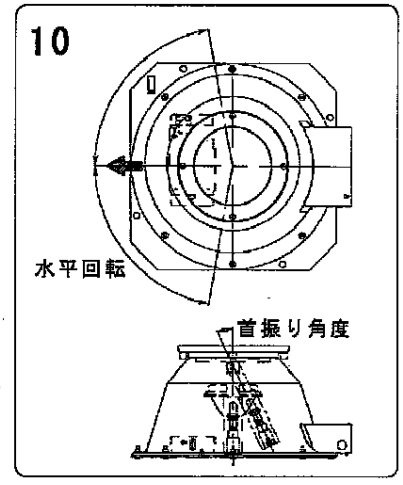
・ダルマ穴を反射板取付ねじに合わせて挿入し、軽く持ち上げながら回転させ、凸部にダルマ穴を合わせて締め付ける。
【ねじ締付トルク：0.6～0.8 N・m】

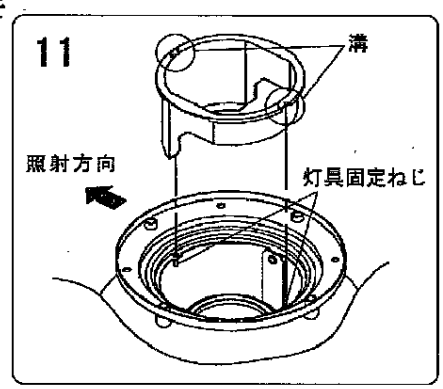
10．照射方向を調整する

①灯具固定ねじ（2ヵ所）をゆるめて水平回転角度を調節する。
②六角穴付ボルト（1ヵ所）をゆるめて首振り角度を調節する。
③角度調整後、灯具固定ねじ・六角穴付ボルトを確実に締め付けて固定する。

首振り角度により水平回転角度が異なります。
ご注意ください。

首振り角度	水平回転
0°時	片側約　22°
10°時	片側約　55°
25°時	片側約　80°



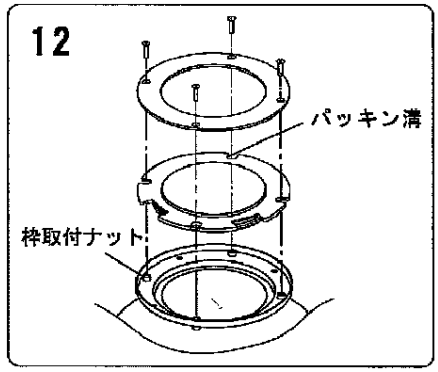


11．遮光カバーを取付ける

・照射方向に遮光カバーのすその長い方を向けて溝と灯具固定ねじを合わせて取付ける。

12．ガラス・枠を元通りにセットする

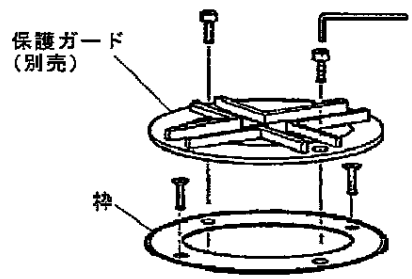
・枠取付ナットとパッキン溝の位置を合わせて取付ける。
・枠をのせて枠取付ねじ（4ヵ所）を六角レンチ（別途）で均等に締め付ける。
【ねじ締付トルク：1.0～1.2 N・m】
締め付けが不完全な場合、
浸水の原因となります。
・枠、ガラス、パッキン、本体部には土、砂、ゴミ等がないことを確認して施工してください。
浸水による火災・感電の原因となります。



13．器具を埋設する前に必ず、点灯確認をする

保護ガード（別売：YKX70578）の取付

・枠に付いている枠取付ねじ4本のうち、2本は直接枠に締付ける。保護ガードは、保護ガードに同梱されているねじ2本で枠を共締めする。
締付けが不完全な場合、浸水の原因となります。



注）枠取付ねじ4本の内2本は使用しません。

取扱説明　**お客様へ、この説明書は必ず保管ください。**

ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みの上、 正しくお使いください。

安全に関するご注意

⚠警告

●器具の改造及び、構成部品の交換をしない。火災・感電・浸水の原因となります。
●万一、煙が出たり、変な臭いがするなど異常状態のままで使用すると、火災・感電の原因となります。
異常を感じたら速やかに電源を切り、販売店・工事店に相談する。
●ランプ交換は、器具・適合ランプの使用制限を確認の上、実施する。
適合以外のランプを使用すると火災・ランプ破損・器具短寿命の原因となります。
●器具と被照射面は５０ｃｍ以上離す。火災・変色の原因となります。

⚠注意

●定期的な清掃を行い、器具上面が枯葉等で覆われないようにしてください。火災の原因となります。
●ランプ交換は、雨天時には行わないでください。浸水による感電の原因となります。
●ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切って、器具が十分冷えてから行ってください。感電・やけどの原因となります。
●ランプ交換後は枠、ガラス、パッキン、本体部には土、砂、ゴミ等がないことを確認して、各部品の取付けを行ってください。浸水による感電の原因となります。
●照明器具には寿命があります。設置場所により環境ストレスはことなります。ご使用期間が１０年に満たなくても発錆があればすぐに点検・交換をしてください。また、設置して１０年(※)経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換をしてください。
※使用条件は周囲温度３０℃、１日１０時間点灯です。
・周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
・1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受けください。
点検せずに長期間使い続けるとまれに火災・感電・落下などに至る場合があります。

使用上のご注意

●ガラスは衝撃が加わると破損するおそれがあります。
●かけやひび割れの発生しているガラスは使用しないでください。

保証について

●保証について	この商品の保証期間は１年間です。但し、安定器は３年間です。 ランプ等の消耗品は除きます。詳細はカタログをご参照ください。
●保証書について	保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。
●補修用性能部品の保有期間	弊社はこの照明器具の補修用性能部品(電気部品)を製造打ち切り後、６年間保有しています。 補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

お手入れ・ランプ交換

⚠注意　必ず電源を切って行ってください。感電・やけどの原因となります。

＜器具の清掃について＞・水または中性洗剤を用いて、汚れた部分を軽く拭き取ってください。
シンナー・ベンジン・アルカリ系洗剤で拭かないでください。
変色・変質・強度低下による破損の原因となります。

＜ランプ交換について＞・器具表示にしたがって、下記の指定されたランプを使用してください。

⚠警告　交換ランプの表示以外のランプを使用しない。火災・ランプ破損・短寿命の原因となります。

適合ランプ（指定）
ＨＣＩ－ＴＣ／Ｅ３５Ｗ／ＷＤＬ／ＰＢ

⚠注意

・点灯中や消灯直後はランプをさわらないでください。やけどの原因となります。
・ランプ交換は裏面の「各部のなまえと取付け方」を参照してください。
（ランプ交換時に吸湿剤を交換していただくことをおすすめします。）

お客様へ	ランプ交換など保守のために、下表内容を確認の上、保守用品をお求めください。
	なお、安全のために保守作業は、できるだけ工事店にご依頼ください。

保守・点検のために

＜施工記録＞

器具品番		保守作業上の注記
取付年月日		
使用ランプ品番		
使用安定器品番		

パナソニック電工株式会社 施設・屋外照明事業部　(〒571-8686)大阪府門真市門真 1048

OT0807-030810